

日韓学生の協働研修Ⅱ（2019・8月実施）

岩手大学人文社会科学部が実施する、韓国の協定大学の学生を受け入れてともに行動する事を通して、国際活動に必要な基本的な能力を学ぶ研修です。日本人とともに行動する学生を、韓国の協定校から募集します。

活動の概要：

研修前半は岩手大学のある盛岡市で行い、学期末に入っている岩手大学生の生活や盛岡市内を中心に開催される夏のイベント（さんさ踊り）などについて学び、地域の活性化についての提言を考えます。

また、後半では東日本大震災の津波で受けた大きな被害から復興しようとしている岩手県沿岸部を訪問し、大災害から復興する智慧を学びます。

岩手大学の学生は、主として盛岡市内の活動で留学生とともに行動し、双方の視点の違いを理解しながら、具体的な提言をともにまとめます。

研修日程：

- 8月1日（木） 韓国学生到着（仙台空港）
～宿舎（盛岡市内ゲストハウス）
「もりおかさんさ踊り」見学
- 2日（金） 開講式、岩手大学生との対面・打合せ
}
- 4日（日） 岩手大学生と協働研修活動
- 5日（月） 沿岸被災地研修
}
- 6日（火） （盛岡に戻る）
- 7日（水） 岩手大学オープンキャンパス見学 最終報告会
- 8日（金） 韓国学生帰国（盛岡～仙台空港～仁川）

＊被災地研修などの具体的日程は確定次第連絡します。必要な費用についても後日連絡します。

・この研修で必要な費用は、研修費および宿泊費です。一人あたり5.5万円くらいを目安

に準備してください。

今年から、研修参加学生は「訪問海外研修生」として登録する必要があります。登録費は5,400円／一人で、参加学生の負担となります。

この他に、盛岡市内の交通費や食費を準備してください。

・成績優秀者には、Jasso奨学金8万円を支給します。
支給は研修日程の最終日となります。